

関西聖書学院 小論文レポート集

第1号 ¥750

発行日 2006.1.29

目次:

| | |
|------------------------|----|
| 「神と聖書の関係」 岡田そら | 1 |
| 「メッセージの今日化」 大嶋善直 | 4 |
| 「組織神学の必要性」 相良証子 | 9 |
| 「教派の聖書観の違い」 寺内実和 | 13 |
| 「聖書は誤りなき神の言葉」 馬場愛寿香 | 15 |
| 「特別啓示ー神を知る時」 松本マナ | 19 |
| 「聖化ーどこにいて何を」 兼松道子 | 24 |

目次:

| | |
|--------------------------------|----|
| 門谷流一 小論文集 | |
| 「聖書の形成・保存・解釈に おける無誤の保証」 | 28 |
| 「三位一体の教理の今日的意義 (適用) について」 | 33 |
| 「イエスの完全なる神性と完全な 人性の必要性」 | 35 |
| 「教理的・歴史的・文化・社会的 ルーツ・アイデンティ」 | 38 |
| 「国家神道の時代に生きていた としたら」 | 50 |
| 「聖霊は労働にどのように係 わるか」 | 54 |

関西聖書学院『小論文レポート集』について

主の御名を崇めます。今回、神学生有志の協力を得て、ここに「関西聖書学院小論文レポート集」を作成できました。多くの教団や神学校において、定期的に『神学誌』が刊行されていることはご存知のことと思います。関西聖書学院でも、25周年記念誌等においては、神学校の教師陣の小論文が寄稿されてきました。それらは、神学校のもつ信仰の内容や神学の研鑽の様子を分かち合う貴重な機会となってきました。

ウォッチマン・ニーは、「預言者には二つの種類がある」と語っています。ひとつの種類は、エリヤやエリシャのような実際の働きに比重を置いた“**Practical Prophets (実際の預言者)**”であり、もうひとつの種類はイザヤやエレミヤなど実際の働きだけでなく、時代を超えるメッセージを文書に残した“**Descriptive Prophets (記述的預言者)**”であるといわれています。

まずは、神学生相互の「学びあいの場」として

まだまだ、試行錯誤しながらという段階ですが、とりあえず小中学校時代の「読書感想文集」のような感じでスタートし、まずは「神学生相互の間で、どのような小論文が書かれているのだろう？」と**学びあう場**を作ってみることにしました。ただ、「小論文レポートをどうしても公開したくない。」という方もありますので「小論文レポート集」への参加は、自由



関西聖書学院 生駒新校舎

KBIで神学教師として奉仕させていただいて二十数年になります。個人的な重荷として、**KBIの神学教育の足跡を示すもの**として、「KBI神学誌」のようなものを作れないかと長年模索してきました。KBI教師会でも時々議題にひとつとしてあげられてきましたが、まだ実現には至っておりません。

そのような中で、わたしの担当させてもらっています諸科目の「小論文レポート」の中に、その可能性をみるようになりました。

です。ただ、参加して下さる方には、配点においてその**「勇氣」**を評価させていただこうと考えていますので、神学生の方々にはできるだけ積極的な参加をお願いしたいと思います。今回、参加して下さった方々には心より感謝申し上げます。

(編集責任: 安黒 務)